

高知新港 みどころガイド

高知新港の
みどころスポットを
毎回ご案内。

インフォメーションコーナー

昨年度までは岸壁のコンテナに設置されていた、暑さ寒さが厳しい環境でしたが、客船ターミナルが完成して、建物の中に入り快適になりました。このインフォメーションコーナーは、客船から降りてきた乗客がCIQ(税関・入出国管理・検疫)の通路を抜けてきた正面にあります。客船寄港時には、英語や中国語の通訳をしてくれる「高知おもてなしガイド」が常駐していて、シャトルバスへの乗車案内や、県内観光についていねいに教えてくれます。また、客船の入出港の前後30分間は「おもてなし隊」のスタンプの押印も、この場所で実施していますので、ぜひ立ち寄ってくださいね。



我が「おもてなし隊」の活躍ぶり!

がんばってます! Vol.20

株式会社ユーエスケー
事業開発部:森田 ららさん

客船事業に関わり始め3ヶ月という森田さん。社会人のスタートも今年春からというニューカマーですが、本人の人懐っこいキャラクターですっかり周りとも打ち解けています。「港での仕事は、色々な国の人と出会えて楽しいです。お客さんとの会話を通して、自分自身が高知の魅力や文化を再確認するきっかけにもなっていますね」。屈託のない笑顔が眩しいですが、時には言語の壁に落ち込んでしまうこともあるそう。「意外と肉体にも疲労が溜まりますし、まだまだ出来ないことも多くあります…ですが、大勢のスタッフの方と関わり、知識を吸収し、実践することで経験を積んでいきたいです」と、キラキラとした表情で語ってくれました。



高知を訪れた有名クルーズ船をご紹介します。

高知を訪れた名船①

アルカディア



平成29年3月に高知を訪れたアルカディア。P&Oクルーズ社はこれまでも同名の船を三隻所有しており、現在のものは四代目です。ファミリー層を意識した客船やクルーズプランが増えて久しい今日ですが、P&Oクルーズ社はアダルト・オンリー(大人限定)の客船に注力しています。このアルカディア号もそんな船のひとつ。ゆったりと大人の時間を過ごしたい旅におすすめのクルーズシップです。

アルカディア

●就航年:2005年 ●船籍:イタリア ●総トン数:84,342トン ●全長:289.9m ●最大幅:32.2m ●デッキ:11層 ●乗客定員:1,952人(最大2,388人) ●乗組員数:880人 ●巡航速度:22.0ノット(40.7km/h)

勝手にチョイス

高知新港にきたクルーズ船!



▲クァンタム・オブ・ザ・シース



▲クイーン・エリザベス



▲飛鳥II



▼ダイヤモンド・プリンセス



▼コスタ・ベネチア



▼ノルウェイジャン・ジョイ

高知新港に来たクルーズ船の中でも人気の高かった船を一気に紹介。

▶世界のクルーズファン憧れの船、クイーン・エリザベス。高知新港もたくさんのお見学者で賑わいました。▶高知新港に来た最大クラスの船、クァンタム・オブ・ザ・シース。超大型客船を次々と就航させるロイヤルカリビアン。▶日本が誇る名船、飛鳥II。クルーズ専門誌で26年連続で「クルーズ・オブ・ザ・イヤー」を獲得。▶一番親しみのある船、ダイヤモンド・プリンセス。2019年度も6度寄港予定です。▶最新鋭の船、コスタ・ベネチア。なんと、今年3月に就航したばかりの船が、5月には高知に来てくれました。▶美しい船体、ノルウェイジャン・ジョイ。洋上の芸術品を思わせる美しさです。

高知新港:入港カレンダー(予定) 8~9月

入港日	船名(乗船客数)	入港時間	出港時間	前港	次港
8月12日(月)	ダイヤモンド・プリンセス(2,706)	7:00	23:59	釜山	徳島
8月18日(日)	ダイヤモンド・プリンセス(2,706)	8:00	18:00	熊野	釜山
8月18日(日)	マースダム(1,258)	8:00	17:00	高松	金沢
8月24日(土)	マジェスティック・プリンセス(3,560)	7:00	16:00	大阪	上海
9月13日(金)	★ アマザラ・クエスト(690)	13:00	20:00	鹿児島	神戸

●予定は、更新日時時点で、各船会社HP等でチケット販売等の確認ができたものについて紹介しています。●予定は、天候その他の事情により変更となる場合があります。●入出港予定時間についても、天候その他の事情により、当日予告なく変更される場合があります。●★マークは初寄港の船です。●船の名前の横にある数字は、乗客定員数です。

高知新港クルーズ船

おもてなし隊

高知をもっと盛り上げよう!

高知新港クルーズ船をおもてなしする「おもてなし隊」隊員を募集しています。高知県に在住の方でクルーズ船乗客を歓迎したい方などなたでも入隊できます。

隊員募集

●応募の詳細は高知新港・観光案内所または「おもてなし隊」事務局までお問い合わせください。

高知新港寄港概要

8月4日(日) 寄港 マースダム



【クルーズ情報】

船名	マースダム
船会社	ホーランド・アメリカ・ライン(本社:アメリカ)
入港日時	令和元年8月4日(日) 8:00入港 17:00出港 (高知新港7-3岸壁)
クルーズ期間	2019年7月31日(水)~8月14日(水)
コース	横浜~清水~神戸~高松~高知~関門海峡~金沢~クルージング~ウラジオストク~クルージング~コルサコフ~小樽~函館~クルージング~横浜
乗船者数	乗船予定客数:1171名(※7割米国人、ほか豪・加・欧州圏) 乗組員定員数:551名

【スケジュール】

8:00	入港 入港イベント:太鼓演奏(山田太鼓伝承会)+ よさこい大旗お出迎え
11:00	入港歓迎セレモニー
13:00~16:00	交流イベント 土佐和紙絵ハガキづくり体験(エルフ)
16:30	出港イベント①:音楽演奏(令和の風)
16:50	出港イベント②:よさこい踊り(Team MINATO)
17:00	出港

【岸壁体制】

オプションツアー予定	大型バス12台想定
シャトルバス	10台(運行区間:高知新港7-3岸壁~はりまや橋バスターミナル)
物産品販売 8:00~16:00	①かつお船(海産物、柚子加工品、菓子類、四万十のり等) ②まこと(高知県産品、お菓子、ゆず、生姜加工品等) ③KAWAMURA(珊瑚アクセサリー) ④仁淀ブルー(着物、和装用品、土佐市地場産品等) ⑤香南市(ひのき枕) ⑥ケンセン35(着物等) ⑦里人(ブルーベリーワイン、菓子等) ⑧高知新聞企業(高知県産木工製品)
その他	無料Wi-Fiサービス・両替サービス・観光案内

はじめての日本の夏へ

初の高知寄港となるマースダム。船会社は150年近い歴史を持つホーランド・アメリカ・ラインです。同社は長い時間を積み重ねてきた伝統あるクルーズラインとあって、上質で優雅な格式高いクルージングの提供に評判があり、所有船は「洋上の美術館」と例えられるほど。その一つであるマースダム、船名はオランダ~ベルギー~フランスを流れる全長925キロの川・マースにちなみ、白と濃紺のツートンカラーが海洋に映える美しいボディが特徴的な船です。これまで、冬季にはアメリカ・マイアミを拠点に、夏季はアラスカやカリブ海を運行しており、西側で過ごすことが多かったマースダム。今回が初めての高知ですが、実は「日本の夏」クルーズも初めての体験だそう。横浜を皮切りに、四国~北海道を通り、日本に一番近いヨーロッパ・ロシアまで足を伸ばします。折しも高知寄港は日曜日。城下町の賑わいをはじめ、活気に満ちた南国の時間を満喫してもらえると嬉しいですね。



■ マースダム:データ

就航年	1993年
船籍国	オランダ
総トン数	55,451トン
全長/幅	219m/31m
巡行速度	22ノット
乗客定員	1,258名
乗務員数	約557名
客室数	632室
デッキ	12層
主エンジン	ディーゼル
スタビライザー	あり
タイプ	プレミアムクラス